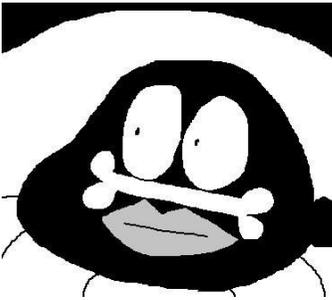


# サタデープログラムニュース

第3部 講座番号 38 番 14:00~15:30

## 史上最も偉大な漫画家？ ～現代社会の正義と悪～

講師 スルメロックさん [漫画家]



ネット上 (pixiv、Twitter など) にてほぼ毎日新作漫画を投稿。読者の心にグサッと突き刺さる作品を数多く投稿し、多くの支持を集めている。2018 年 1 月に投稿された「嫌う人へ」というタイトルの 4 コマ漫画が Twitter で 10 万いいねを得て話題になった。「転職サファリ」というサイトにて漫画を掲載。

### 史上最も偉大な漫画？

スルメロック先生は 4 コマ漫画を主に最近描いていらっしゃいます。内容は多種多様ですが、主に“現代社会”を風刺した作品が多く支持を集めています。ではなぜスルメロック先生はそのような漫画を描き始めたのでしょうか？スルメロック先生はもともと普通の社会人として働いておられました。しかしある時、この現代社会に対して様々な疑問を抱くようになります。

「皆さんも何かに対するストレスの解消法があるでしょう？」と先生はおっしゃいました。確かに人間は様々なストレスを抱きます。そして、そのストレスの解消法は人によって多種多様です。漫画を読んだり、ゲームをしたり、どこかに行ったり。社会に対する疑問というストレスに対する解消法が自分は漫画を描くことであつたとスルメロック先生はおっしゃっていました。

その後先生は仕事を辞めて漫画を描くようになられました。最初は様々な種類の漫画をお描きになっていたそうです。(バトルものであったり恋愛ものであったりと…)そして最終的にたどり着いたのが現在お描きになっている 4 コマで社会を風刺する漫画だったのです。なかなか風刺漫画で 4 コマというのは見られません。しかも、先生の漫画はとても面白いのです。まさに先生が Twitter プロフィールに書かれている「史上最も偉大な漫画」という表現は適格だといえます…

### 心にグサッとくる漫画を！

なぜ先生は「スルメロック」という名前を付けられたのでしょうか。それは、つげ義春さんという漫画家の「必殺するめ固め」という作品に衝撃を受けたからです。「するめ固め」を英語にするとスル

メロックというところから名前を付けられました。先生は漫画を描くときにこの“衝撃”ということを大切にしているそうです。先生の 4 コマ漫画には様々なユニークなキャラが登場します。冒頭のイラストもそのキャラの 1 人です。ではなぜそんなキャラを書くのか、それは読者に“混乱と衝撃”を与えたからだとおっしゃっていました。これも先生の漫画の特徴の 1 つでもあります。先生は“混乱と衝撃”から新しい個人の考えや意思を築くことが大切であるとお考えになられます。自分の考えを持たずに他人の言動にすぐに同調する人。現代社会では数多く見受けられるように感じますね…

## 全てを取り入れて発信する

また Twitter 上では多くの人が先生の漫画に対してリプライやリツイートにて意見を発信したりしています。このような意見をスルメロック先生はすべてご覧になっているそうです。しかし、良い意見をする人だけではありません。時には批判的な意見も挙がります。ですが、良い意見でも、批判意見でも先生は全部自分の中に取り入れてその後の漫画に生かすそうです。

スルメロック先生はその他にどのように漫画のネタを考えていらっしゃるのでしょうか。先生は常に考えているとおっしゃいました。人と話しているときなどは特にそうで、「この人はこんな考えを持っているのか」「この人は今こんな感情をいただいているな」などと考えながら人と接しているそうです。さらに頭にネタなどが浮かんでくるとすぐにメモをされるそうです。

なぜスルメロック先生は漫画を公開しようと思われたのでしょうか。それは人に伝えた方が面白いと考えられたからです。確かに人に何かを伝えるということは面白いですよ。

## 興味を持ったらやる

スルメロック先生は興味を持ったことはやろうとされるそうです。このサタプロも然りだと。先生にはまだまだやりたいことが数多くあり、これからできることはどんどんやっていきたいそうです。そのようなことを通して「自分自身」を知ってもらいたいと思っておられます。これからの先生のご活躍が楽しみです。

## 講座では…

当日は、「現代社会」をテーマに、スルメロック先生の中心作品である 4 コマ漫画に対する先生の思い。また、それを元にして現代社会への先生のお考えもお話ししていただきます。さらに、Q & A のコーナーも設け、先生のファンの方は勿論のこと、初見の方にも楽しんでいただける内容に致します。皆様のご来場お待ちしております。

スルメロック先生のマンガやイラストはこちらから見る事が可能です。ぜひご覧ください。

→<https://www.pixiv.net/member.php?id=14114>

スルメロック先生の Twitter はこちら→@surumelock で検索してください。

担当: 林祥太郎 (J2I) 高橋侑大 (J2D)